

助成受給団体	CAPみやぎ
事業の名称	子どもへの暴力防止プログラムによるワークショップ開催事業
実施期間	平成24年8月1日～ 平成25年3月31日
事業内容	
<p>1. 児童及び保護者を対象としたワークショップ 対象:就学前～中学生 保護者 教職員</p> <p>2. ワークショップに必要な道具、教材の購入、製作 ①ワークグッズの購入 ②人形5体(服・小物等含む) ③大人向復習用冊子・啓発用パンフレット(保護者教職員へ配布・行政へ発送) ④子ども向啓発シール(ワークショップ終了後に配布・今後も継続)</p> <p>3. 研修 ①ワークショップ実践トレーニング研修:2012年10月12日(金)10名 ②学習会、相談研修:2012年12月11日(火)7名</p> <p>4. その他、必要に応じて会議。スタッフミーティングを開催 10/18、11/26、2/13、2/18、3/18</p>	
事業の成果	
<p>今年度ワークショップを実施した地域は仙台市、石巻市、岩沼市、塩釜市、名取市、気仙沼市南三陸町、山元町、亘理町と、かなりの広がりがあった。</p> <p>特に昨年実施ができなかった沿岸部や仮設でのワークショップが実施につながった。</p> <p>今回の事業により、ワークグッズも充実し、プログラム提供に幅ができたと言える。</p> <p>就学前の子ども達の人形ロールプレイを見る瞳が輝いている。</p> <p>まだ完全な機能回復に至っていない学校よりも、保育園や幼稚園は事業を取り組みやすいとも言える。人形を使ったワークショップは子ども達を恐がらせず、集中させることができ、子どもの理解の助けになる。</p> <p>また啓発用のシールは子ども達へ大切なメッセージを記憶してもらえる。</p>	
今後の課題	
幼稚園や保育所へのアプローチを考える。実施のためのワークスタッフ経費の捻出をどうするかが大きな課題である。	

